

教科 科目名	地歴公民科	学年・科目群	3学年・選択	現代社会が直面している諸問題を政治・経済・公共・倫理の範囲から分析し、一人ひとりが自分で考え、それを言語化する力を身につける。【未来を見通す力】 【探究する力】
	社会探究	単位数(年間授業時数)	3単位(105時間)	

学習目標 ～科目で身に付けられる「ちから」～		政治・経済に関わる基礎的な概念や用語を理解するとともに、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し、良識ある公民として必要な態度を身につける。
三つの柱	(1) 知識及び技能	政治・経済に関わる基本的な概念や用語を理解し、様々な資料を適切に読み取り、政治・経済的な視点から資料の価値を見出す力を養う。また、現代社会の諸問題について、歴史的・地理的・宗教的背景と関連付けて理解する。
	(2) 思考力・判断力・表現力等	現代社会の諸問題について様々な視点から考察し、公正な判断に基づいて理論的に表現する力を身につける。
	(3) 学びに向かう力、人間性等	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関心を持ったり、政治・経済的な視点から、社会問題解決のヒントを得ようとする態度を身につける。
教科書 教材	【教科書】なし 【副教材等】『最新 政治・経済資料集2023(第一学習社)』、『大学入学共通テスト対策 チェック&演習 公共、政治・経済(数研出版)』	
ポイント	(1) 授業プリントやワークシート等を多く配布します。配布物を整理するために、A4の2穴ファイルを必ず用意してください。 (2) 授業に使用する教科書や持ち物を忘れた場合は、必ず朝のうちに申し出るようにしてください。授業開始直前・授業中では対応できません。 (3) 授業は全員に与えられた学習の機会です。周囲の迷惑になるような言動は慎みましよう。 (4) 各自、「公共」「政治・経済」の復習をしたうえで授業に臨みましよう。 (5) 基本的に大学受験(大学入学共通テスト)、公務員受験を見据えた活動となります。	
学習評価	評価の観点	
	a	知識・技能 ①政治・経済に関わる基本的な概念や用語を理解し、その知識を身につけている。 ②現代社会の諸問題について、歴史的・地理的・宗教的背景と関連付けて理解している。 ③写真やグラフ、条文など適切に読み取り、政治・経済的な視点からその資料の価値を見出している。
	b	思考・判断・表現 ①学んだことにより課題を見出し、現代社会の諸問題について様々な視点から考察している。 ②社会問題に対して自分の考えを持ち、考察した内容を公正な判断に基づいて理論的に表現できる。
	c	主体的に取り組む態度 ①現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関心を持ち、意欲的に学習している。 ②政治・経済的な視点から、社会問題解決のヒントを得ようとする態度を身につけている。

学期	月	単元名	学習内容	このように学ぶことで...	こんな力が身に付きます	評価の方法	時数
前期	4	オリエンテーション ～社会探究って何を学ぶの?～	授業のルールを確認するとともに、社会探究の授業の見通しを持つ。	授業のルールや目標を理解し、社会探究を学ぶ必要性について考えようとする。	未来を見通す力	知 思 態 ワークシート 取り組む様子	1
	4	1. 政治 ～民主政治の基本原理～ ～日本国憲法と基本的人権～	・政治と法 ・民主政治のあゆみ ・民主政治の基本原理とその展開 ・政治体制の比較 ・日本国憲法の基本的性格 ・新しい人権と国際的な人権保障 ・日本国憲法の平和主義	基本的人権の保障と法の支配、国民主権、議会制民主主義、平和主義などが国の安全について理解を深め、日本国憲法の基本原則について国民生活との関わりから考察する。また、世論形成と政治参加の意義について理解し、民主政治における個人と国家について考える。さらに、生命の尊重、自由・権利と責任、法と規範等についても考え、民主社会において自ら生きる倫理について自覚を深める。	継続して挑戦する力	知 思 態 単元テスト ワークシート 取り組む様子	10
	5	1. 政治 ～日本の政治機構～ ～政治参加と民主政治の課題～	・国会のしくみと役割 ・内閣と行政機構 ・裁判所のしくみと人権保障 ・地方自治のしくみと住民生活 ・戦後政治と政党 ・選挙制度のしくみ ・世論と情報社会	現代の社会経済における技術革新と産業構造の変化、企業の働き、公的部門の役割と租税、金融機関の働き、雇用と労働問題、公害の防止と環境保全について理解し、個人と企業の経済活動における社会的責任について考察する。また、様々な資料を読み取ったり、事例から考察したり、主体的に学習に取り組む。	継続して挑戦する力	知 思 態 単元テスト ワークシート 取り組む様子、課題提出	10
	6	2. 経済 ～経済活動の意義と経済体制～ ～現代経済のしくみ～	・資本主義経済の発展と変容 ・経済活動の主体 ・市場経済のしくみ ・物価の動向 ・国民所得と経済成長 ・財政のしくみと租税 ・金融のしくみと働き	世界経済の動向に触れながら、資本主義経済と社会主義経済の変容、貿易拡大と貿易摩擦、南北問題について理解し、我が国と世界経済の関わりを考察する。	継続して挑戦する力	知 思 態 単元テスト ワークシート 取り組む様子	10
	7	2. 経済 ～日本経済と福祉の向上～	・戦後日本経済のあゆみ ・中小企業と農業・食料 ・公害防止と環境保全 ・消費者問題と消費者保護 ・労使関係と労働市場 ・少子高齢社会と社会保障	世界の政治動向に触れながら、人権や国家主権、領土問題、人種・民族問題、核兵器と軍縮、国際平和や国際協調を推進するうえでの国際組織の役割について認識する。また、国際社会における日本の果たすべき役割及び日本人の生き方について考察する。	継続して挑戦する力	知 思 態 単元テスト ワークシート 取り組む様子、課題提出	10
	8・9	3. 国際社会 ～国際政治の動向と課題～	・国際社会の特質 ・国際社会と国際法 ・国際社会の組織化 ・戦後国際政治の展開 ・核兵器の廃絶と軍縮問題 ・地域紛争と人種・民族問題 ・日本の国際的地位と役割	世界経済の動向に触れながら、資本主義経済と社会主義経済の変容、貿易拡大と貿易摩擦、南北問題について理解し、我が国と世界経済の関わりを考察する。	継続して挑戦する力	知 思 態 単元テスト ワークシート 取り組む様子	12
	9・10	3. 国際社会 ～国際経済の動向と課題～	・貿易と国際収支 ・国際経済のしくみ ・国際貿易体制と地域的経済統合 ・発展途上国の経済と経済協力 ・国際経済における日本	世界経済の動向に触れながら、資本主義経済と社会主義経済の変容、貿易拡大と貿易摩擦、南北問題について理解し、我が国と世界経済の関わりを考察する。	継続して挑戦する力	知 思 態 単元テスト ワークシート 取り組む様子、課題提出	12
	10	4. 公共(倫理) ～公共的な空間をつくる私たち～	・青年期と自己形成 ・源流思想 ・日本の思想	生涯における青年期の意義を理解し、自己実現と職業生活、社会参加に触れ、自己形成の課題を考察し、現代社会における青年の生き方について自覚を深める。	未来を見通す力・継続して挑戦する力	知 思 態 単元テスト ワークシート 取り組む様子	10
	11	4. 公共(倫理) ～公共的な空間における人間としての在り方・生き方～	・西洋近現代思想 ・地球環境をめぐる問題 ・生命をめぐる問題 ・情報をめぐる問題	現代社会の諸問題について、自己との関わりに着目し、追究する学習を通して現代社会に対する関心を高め、生き方を主体的に考えることを自覚する。	未来を見通す力・継続して挑戦する力	知 思 態 単元テスト ワークシート 取り組む様子、課題提出	10
	11・12	問題演習	大学入学共通テスト試験対策	これまでの学習を振り返り、共通テスト対策演習に取り組む。	未来を見通す力・継続して挑戦する力	知 思 態 プリント ワークシート 取り組む様子	14
後期	1	まとめ	時事問題	話題のニュースを題材にディスカッションを行い、スライドやポスターにまとめる。	未来を見通す力・協働する力	知 思 態 スライド、ポスター 発表 グループワークの様子	6
							105
教科横断	単元 関連	3. 国際社会 ～国際政治の動向と課題～ 数学	ゲーム理論(囚人のジレンマ)を用いて、国際政治の分析を行う。各国の立場や国益の追求のしかたの違いから、様々な意見や利害の対立が生じてしまうが、多面的・多角的に考察する力を身につける。また、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。				